こがおも=小金井をおもしろくする会の略称

こがおも KOGAOMO

まじめに、おもしろく。

国政政党に属さず特定の団体支援も受けず、普通の市民による、
小金井市をおもしろいまちに変えるための政治団体です。

「こがおも(小金井をおもしろくする会)では、3人目の候補者擁立の準備を進めています」

代表　白井亨

昨年12月、水谷たかこが「こがおも」2人目の市議会議員となりました。そして来年3月の市議会議員選挙に向け、さらなるチャレンジとして、ネットやICT関係を中心に「こがおも」を支えてきた**ながとり太郎**を、3人目の市議会議員候補者として送り出す準備をしています。

小金井をおもしろくする会は、政党に属さず、他の団体からの推薦・支援は受けていません。いわば“普通の市民”だけで集まり、活動している団体でありながら、議会の最大会派になることを目標の1つに掲げています。

優秀な人材をさらに議会に送り込み、市議会と、市役所を変えていきます。

寄付のお願い

活動の継続&充実には資金が必要です!
よろしくお願いいたします。

ゆうちょ銀行からの場合

口座記号番号:00110-9-292515
口座名称(漢字):小金井をおもしろくする会
口座名称(カナ):コガネイヲオモシロクスルカイ

他銀行からの場合

店名(店番):〇一九(ゼロイチキュウ)店　(019)
預金種目:当座　口座番号:292515
口座名称(漢字):小金井をおもしろくする会
口座名称(カナ):コガネイヲオモシロクスルカイ

ながとり太郎
こがおも・
デジタル変革部長
55歳／東京都出身／小金井市在住23年／家族は司法書士の妻と息子／中央大学法学部法律学科卒業

お問い合わせ・ご意見・ご要望はコチラ

小金井をおもしろくする会
TEL:080-4004-5927(白井)
WEB:kogaomo.com(右記QRをチェック!)

噂の
こがおもマガジン 別冊

発行・編集　小金井をおもしろくする会
〒184-0011　小金井市東町4-38-27-201
2020年12月29日発行

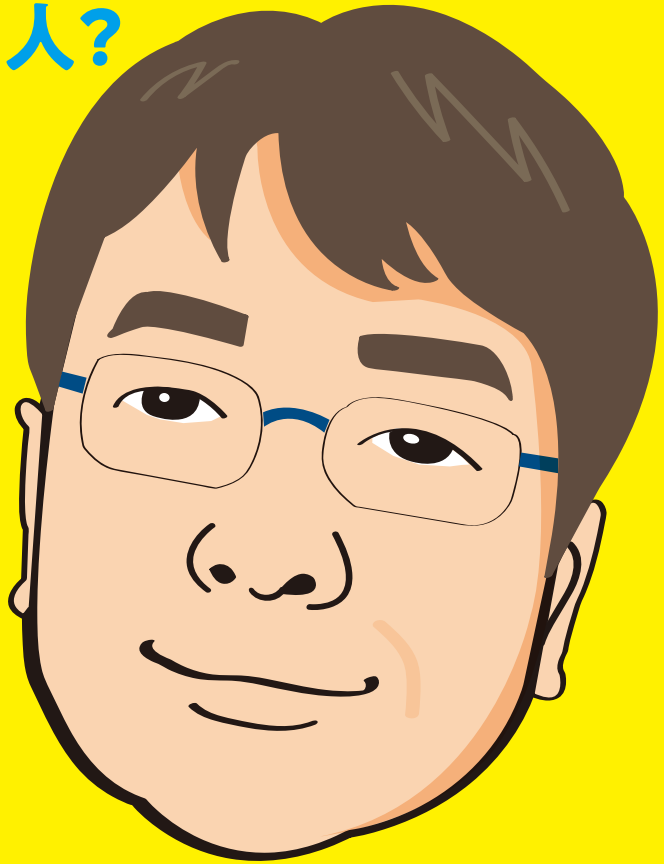
TARO

こがおも KOGAOMO

ながとり太郎ペーパー Vol.1

What is he like?

ながとり太郎って どんな人?



徹底解剖

ながとり太郎

どうする? 小金井。太郎はこう思う
ここがヘンだよ! 小金井市&市議会

政治団体
小金井をおもしろくする会

討議資料

Photo:宇野正樹

みなさんは
どう思いますか？

どうする？小金井。太郎はこう思う

なぜ、裏方だった私が市政に挑戦するのか

息子が通う学童の民間委託問題に関わり、おのずと当時の再開発など市政のさまざまな問題にも関心を向けるようになったのです。そこでは、行政の物事の進め方が子どもや市民の目線に立っていないと疑問を感じてきました。2011年頃からは市議会への関心が低いと感じ、当時の仲間とともに議会事務局と交渉し、傍聴席からのUstream中継を独自に開始。その後、提出した陳情書が採択され、市議会として公式な中継へと移行しました。2016年より「小金井をおもしろくする会」メンバーとなり、当会2人の市議をサポートする中で、この団体を大きくすることが、よりよい市政を実現するための方向性だと確信し、市議会議員を目指す決意をしました。

ここがヘンだよ！小金井市&市議会（一例）

- 「市民1人あたり教育費」が多摩26市で最も少ない!?
- 市の事業を評価し見直す仕組みがない（税金の使い方大丈夫）??
- 10万円の給付金、支給スピードが多摩地域で最下位レベル!?
- コロナなのに、議会はリモート会議を導入しないの!?

これらはすべて「政治」の結果です。でも、そんな普通の感覚が政治と結びつかないのはなぜか。政治、そしてもっと身近な市政を市民から遠ざけている要因は何か。それをしっかりと考え、行政を、市議会を、「普通の人間」が理解し、その結果が伝わる仕組みに変えていきたいです。

デジタル変革で、市民の利便性を大きく変えよう

政府は「デジタル庁」の新設を計画するなど、自治体でもデジタル変革の動きが加速しています。しかし、小金井市の動きは遅々としています。デジタル変革に必要な知識と経験を持つ適切な人材が、市役所にも議会にも乏しいのが現状です。単なる業務効率のみならず、スピーディーに様々な市民サービスが利用できるなど、市民にとって「行政サービスの利便性」が高くなることを目指します。

What is he like?

ながとり太郎ってどんな人？

公式LINE登録
お願いします！

翻訳者／55歳／東京都杉並区出身／小金井市在住23年／家族は司法書士の妻と息子1人／私立武蔵中学校・高校、中央大学法学部法律学科卒業／元大手自動車メーカー勤務／2003年小金井市学童保育連絡協議会事務局長、2006年南小みなみの会副会長、2006年南小おやじの会立ち上げ／特技：ギター、トロンボーン、サルサダンス、ランニング、英語（TOEIC 905点）・仏語、パソコン・マイコン歴40年

学童民営化の波の中で

学童の質を守る！

息子がみなみ学童に入所し、3年間を過ごしました。その間、父母会役員、学保連事務局長などを務め、学童の民間委託問題に取り組み、2003年からは児童福祉審議会の学童保育を代表する委員のサポートを行ってきました。2014年に学童保育が民間委託される際には、旧知の社会福祉法人わらしこの会に業務委託への応募を打診。同法人は受託し、現在も評価は高く、2回目の受託で運営を行っています。

市議会中継を陳情し、実現へ

議会を見える化！

議会は
平日開催なので、
朝夕の機材
設置・回収は
分担で行った

当時の中継機材。
すべてながとりや
伊藤さんたちが
個人で購入した

手探りで始めた市民の議会中継

伊藤 渉さん（前原町）

2011年頃、傍聴席からのUstream中継をながとりさんたちと始めました。ときには深夜にまで及ぶ市議会でしたが、スマホや高速携帯通信のない当時の状況下で、機材や手段を調べるなど、試行錯誤の連続でした。こうして市議会のインターネット中継を実証し、後に議会に公式に中継開始をお願いする陳情を永鳥さんと連名で出し採択、その後実現しました。実際に市民が運用してその有用性を示したことで、強い説得力が生まれたと思っています。